

新規：2014.12.17  
更新：2015.4.21

科目名	説教学		
科目コード	SPE012		【必須】
教員名	三宅規之		
連絡方法			
単位数	2単位	時間数	26時間
開講期	—	授業の方法	講義

## 1. 授業のねらい

この科目は説教学を学ぶコースである。

### 【目的】

1. 説教の本質・目的を理解する。
2. 説教者としての姿勢を理解する。
3. 説教の準備の仕方を理解する。
4. 基本的な講演法を理解する。
5. 教会現場における様々な説教を準備できるようにする。
6. 客観的に自分の説教を分析し、生涯成長できるようにする。

## 2. 授業内容とスケジュール

1. シラバス・緒論 説教とは何か？ 説教者の資質・生活・準備
2. 説教者の資質・生活・準備 説教の歴史
3. 説教の歴史 説教と積義・解釈① 課題① テキスト選択
4. 説教と積義・解釈②説教の原理① 課題② テキスト解釈
5. 説教の原理②説教の工夫① 課題③ 説教題とアウトライン
6. 説教の工夫②説教の配列①
7. 説教の配列② 課題④ 説教原稿
8. 演習概論①～④

## 3. 評価の方法（評価の割合）

1. 視聴（30%）
2. 課題（20%）
  - A) 読書レポートA（10%）上記のテキストまたは参考文献から最低150ページ1冊で150頁に満たない場合は2冊
  - B) 読書レポートB（10%）自分で手に入れた「説教集」から最低150ページ説教者を3人以上選ぶ

書名・著者名・ページ数を明記し、提出。

3. 授業内容にある課題①～③の作成（20%）
4. 以下の説教原稿（3本）の作成（30%）
  - A) 自由説教
  - B) テーマ説教（クリスマス、イースター、結婚式、葬儀の中から一つ選ぶ）
  - C) 聖霊のバプテスマについて

#### 4. テキスト

◆ 弓山喜代馬「説教学」	福音出版社	1958年
◆ 羽鳥明「心に触れる説教とは」	いのちのことば社	1986年
◆ 後藤光三「説教学」	聖書図書刊行会	1960年

#### 5. 参考図書

◆ 加藤常昭「説教論」	日本基督教団出版局	1993年
◆ カール・ヴィスロフ「説教の本質」	聖文舎	1970年
◆ ボンヘッフアー「説教と牧会」	新教出版社	1975年
◆ G.D.フィー「新約聖書の釈義」	教文館	1998年
◆ スポルジョン「説教入門」	ヨルダン社	1975年
◆ ジェイ・アダマス「説教」	いのちのことば社	1978年
◆ フレッド・クラドック「説教」	教文館	2000年
◆ ロイドジョーンズ「説教と説教者」	いのちのことば社	1992年
◆ 藤原導夫「キリスト教説教入門」	いのちのことば社	1998年
◆ レイノールズ「説教の準備」	いのちのことば社	1961年
◆ リッチェル「説教の神学」	日本基督教団出版局	1986年
◆ R.ポーレン「説教 I・II」	日本基督教団出版局	1977・8年
◆ 高嶋幸広「説明上手になる本」	PHP 研究所	1998年
◆ 高嶋幸広「説得上手になる本」	PHP 研究所	1999年
◆ ☆福田健「心をとらえる話し方入門」	高橋書店	1995年
◆ ☆D・カーネギー「カーネギー話し方入門」	創元社	1983年
◆ D・カーネギー「カーネギー心を動かす話し方」	ダイヤモンド社	2006年
◆ 菅原美千子「共感で人を動かす話し方」	日本実業	2009年
◆ 他		

#### 6. その他（注意事項など）

なし

以上